

チューリップ。 四季だより



オランダのチューリップ畑

2000. 夏号
Vol.15

長い間、植物園に在職して

お洒落園芸プロデューサー

坂梨 一郎

小さいときから花がいっぱいあった家庭に育った私は、社会人となり恵まれて名古屋市の東山植物園に就職でき、以後停年でリタイアするまで三十有餘年を、花と緑のある風土環境の中で過すことができました。

当初の頃は温室・花壇・苗圃の水かけや草取りが主な仕事でしたが、年月を経るにしたがい仕事の内容が少しずつ変わり、勤めの後半は管理業務的な仕事が多くなり、最後の七八年は園長職として植物園全体をマネージメントする仕事にたずさわってきました。

いまから思えば植物園に就職した当初の頃は、生きた植物を健全な状態で維持管理する仕事を中心でありました。

植物園やフラワーセンターなどで、いろいろの植物がきわめて良好な状態で展示されているのを見ると、それを支えるスタッフの方々の裏方作業は並大抵ではないことを痛感し

ました。

年月を経るに従い私の仕事の内容は徐々に変化してきました。

園長になって仕事の中味はすっかり変わってしまいました。

いまでもしっかりと覚えているのは当時の市長からいわれた言葉です。

「園長には園長の仕事がある。これからは入園者が沢山来てくれるような植物園づくりを目ざしてくれ、寄付も集めてほしい。ボランティア制度も導入してほしい。新聞、テレビにもどんどん取材に来てもらうよう。もう植物の収集、維持管理はスタッフにまかせなさい。」この市長のことは私にとっておどろくことばかりでした。



▲我が家の春の庭。パンジー、プリムラなどの中に、わずかだけでもチューリップの顔も見られる。

植物園を運営することは秀ぐれたスタッフを要しお金もかかります。あたえられた予算を如何に上手に使用最大の効果を出すかです。

花壇ひとつにしても観賞期間の長い草花を植えるとか、温室にしても花期が長く色彩が目立つブルーゲンビリアをいろいろ植えるとか、花選びひとつもいろいろ計算して決めるといった次第です。

「得な植物、損な植物」の言葉は私の植物園運営の体験の中から自然に生れたことばです。

如何に素晴らしい花であつたとしても、開花期間の短いものは歓迎できません。丈夫で、開花期間が長い花は貧弱でも次々に咲いてくれる、いわゆる多花性などの条件を備えたものが、得々植物というわけです。公共の花壇など春はバンジー、夏はシキザキベコニア、サルビアなどが多く使われるのは、やはり得々植物であるからなのです。

花の損得をおはなしすると、ではチューリップは「損」になるのか、の質問がよくあります。私は「ほかの花を圧倒する素晴らしい花ではあるが、実用面から見ればやはり損かな」と答えています。

しかしチューリップの花が見られない我が家の庭や植物園、公園は春が来たとは感じられませんし、淋しい限りです。

そこで私の説明は庭などではあまり沢山植えないよう。一鉢に数球植えたコンテナづくりのものをいくつも準備してはと提案しています。

長い間、土の中で春を待ち、暖かくなつてくると急速に伸びはじめを着蕾、開花、アツというまに花は散り過ぎ去つてゆきます。だから損だと決めつけるのではなく、家庭ならせいぜい二十球ぐらいをまとめ植えし、「ほらあそこにチューリップが咲いているよ、コンテナに植えたのがここにも」といった感じでチューリップを使つてみてはとおはなししています。チューリップのない我が家の庭は春ではありません。

チューリップの開花期の頃はよく雨が降ります。雨にぬれば花ののちはより短くなります。

私はこの時期、植えこみの中へ一鉢ほどの塩ビ管を挿しこみ、雨が降りそうになるとそこへ透明の持ち手を切ったビニール傘をひろげ立ててやります。少くとも花が一日は長持ちするので。

家の前を通る小学生たちがチューリップが傘を差しているのをじっと眺めています。「花が傘を差している」これがとても面白いらしいのです。

いろいろチューリップに関し損得を申し上げましたが、私は決してチューリップがきらいなわけではありません。誤解のありませんよう。

略歴

さかなし いさお



現在

NHK「趣味の園芸」講師
財団法人愛知県教育振興会講演会講師
社団法人日本植物園協会名誉会員
豊橋市植物園アドバイザー
名古屋女子文化短期大学講師(非常勤)
英国王立園芸協会日本支部理事
日本ハングングバスケット協会理事長
一九六四年～現在

海外渡航約80回日本植物園協会海外植物調査隊長、日本花き生産協会海外視察団長その他として北米・カナダ・欧州・中東・アフリカ・東南アジア・オセアニア・メキシコ

著書
『観葉植物150種』(主婦の友社)、
『ハングングバスケット』(NHK出版)、その他観葉植物解説書等多数。

- 一九三〇年 名古屋に生まれる
- 一九五一年 名古屋専門学校(現名城大学)卒業
- 一九六四年 ハワイ大学東西文化センター「熱帯植物研究会」招待研修
- 一九八〇～八七年 名古屋市東山植物園長
- 一九八七年 名城大学講師(非常勤)
- 一九九〇年 「花の万博」屋外展示演出アドバイザー



世界の チューリップ 祭り

これまで、砺波、オランダ、トルコ、カナダのチューリップフェスティバルについて何回かご紹介してきましたが、その他の国でも春の風物詩としてチューリップのイベントが行われています。その中でアメリカとイギリスのイベントについてご紹介します。



アメリカ

スカジットバレー チューリップフェスティバル

アメリカワシントン州
スカジットバレー

「スカジットバレーチューリップフェスティバル」は、毎年、チューリップが咲き誇る四月上旬に開催され、今年で十七年目を迎えます。

このフェスティバルはスカジット郡の主要都市を含む共同イベントで、一九八四年にマウントヴァーノン商工会議所により始められたものです。その後、絵の具の製造所に何千人もの人々が「色」を見学に来ることに注目した会議所は、スカジットバレーへの観光客の増加をねらって新しくイベントと祭りを企画し、一九九四年、二十人の理事のもと、商工会議所独自のものとしてチューリップフェスティバルが開催されるようになりました。現在では、ワシントン州でもっとも華やかなイベントとして毎年百万人近くの観光客で賑わっています。

『チューリップ産業の歴史』

スカジットバレーの温暖な気候一年間を通して降る雨、肥沃な土地は、球根の生育（主にスイセン、チュー

リップ、ユリ）にとって理想的な環境です。

この地における球根栽培は、一九〇六年、メアリー・ブラウン・スチュワートがわずかな球根をオランダから持ち込んだことにより始まりました。ワシントン州ベリンガムにあるUSDA試験場のデビッド・グリフィス博士が球根栽培を奨励し、さらに、球根が提供されたことによりメアリーはすぐに通信販売業を始めました。その後、二十数年後には息子のサム・スチュワートがチューリップの球根農場を開いたのです。

一九二六年、合衆国政府から球根輸入禁止令が出されると、オランダ人栽培家の家族が多数アメリカに移り住み、球根農業を始めます。このようなオランダ人農家の多くがワシントン州での成功談を聞きつけ、ワシントン州リンデンに定住しますが、リンデンの冬が球根栽培にとって不向きであることがわかったと、スカジットバレーに注目し始めたのです。

第二次世界大戦後、前述の輸入禁止令が解除されると、アメリカの農家は伝統的な球根栽培所だけでなく、日本の栽培農家との競争が激しくなります。この競争により、スカジットバレーの小規模農家の大部分が失業することとなりますが、その後、徐々に発展し、一九四五年に三百二十五エーカー（約百三十二ヘクタール）であった球根栽培面積も、一九

九七年にはその二十倍の約七千エーカー（約二千八百三十三ヘクタール）となっています。

『催し物あれこれ』

このフェスティバルが始まった当時はイベントもささやかでしたが、現在では様々な催し物が期間を通して行われます。

祝賀祭にあわせて開催される各種アートショーや社交団体「キワニスクラブ」主催で一万食分のサーモンがふるまわれる「サーモンバーベキュー」、近年加わった「木」の祭典「ウッドフェスティバル」など、芸術・文化の分野を始め、多彩な催し物が開催されています。

また、フェスティバル会場とチューリップ畑を結ぶ輸送バスや、他の観光施設への観覧コース等も準備されています。

このフェスティバルは、市及び州政府、そして三百四十を超える個人及び企業スポンサーからの資金援助によって成り立っています。

スカジット郡全域の共同体が一体となってこのフェスティバルを盛り上げ、より活気のあるイベントとなることを目指しています。



"Year 2000 - The New Millennium"

42nd Spalding Flower Parade 2000

OFFICIAL PROGRAMME £1.50



WIN a BUTLINS break for up to 6 people

▲2000年公式プログラム

また、パレードと同時に、「スプリングフィールド農業博覧会」が開催されます。スプリングフィールドのチューリップで彩られた三十エーカー（約十二ヘクタール）の庭園や山車の展示（パレードの時間帯以外）をメインに、パレードが行われる日から三日間の日程で、工芸フェアや露店、デモンストレー

一九五〇年以来、チューリップの栽培面積は年々減っています。が、チューリップ畑は広範囲にちがっています。もっと早い時期には一面に咲くラッパサイセンの畑も楽しめます。

フィールドの庭園は、色とりどりのチューリップが織りなす二つの美しい春の風景を作り出しているのです。

『チューリップの眺め』

シヨンなど、各種の催し物が開催されます。

また、パレードと同時に、「スプリングフィールド農業博覧会」が開催

『スプリングフィールド農業博覧会』

今年で四十二回目を迎えた「スパルディングフラワーパレード」は、年に一度、チューリップを始め春の花々で彩られた三十四の山車を中心に、マーチングバンドやダンサーたちが、四・五マイル（約七・二キロメートル）にわたりパレードします。今年も、「二〇〇〇年・新千年紀」と題して、「希望・夢・革新」をテーマに装飾が行われました。このパレードは、一九五九年にス

今年で四十二回目を迎えた「スパルディングフラワーパレード」は、年に一度、チューリップを始め春の花々で彩られた三十四の山車を中心に、マーチングバンドやダンサーたちが、四・五マイル（約七・二キロメートル）にわたりパレードします。今年も、「二〇〇〇年・新千年紀」と題して、「希望・夢・革新」をテーマに装飾が行われました。このパレードは、一九五九年にス



スパルディングフラワーパレード

イギリス
スパルディング

プリングフィールドのフラワーパレード評議会によって組織され、始められたものです。秋に販売するチューリップ球根を充実したものにするために採る花首を、何かに利用できないか、という目的から考え出されたことがきっかけでした。そして現在、たくさんのチューリップの花首で彩られた山車は、それぞれ会社等組織のスポンサーによって支えられています。

42nd Spalding Flower Parade
12-page souvenir
Also inside: your usual Lincolnshire Free Press

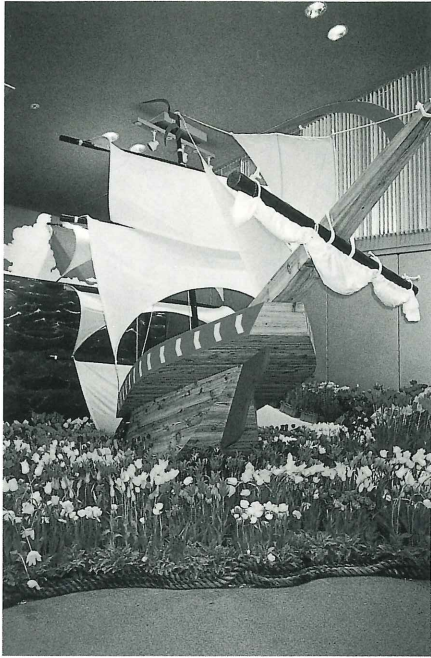
Lincolnshire free press
Tuesday, May 2, 2000 30p
EDITORIAL 01775 725021/FAX 714744 ADS 01775 725021/725484 FAX 01775 765444

New millennium on parade

THE sun broke through the clouds just in time for Spalding's 42nd flower parade. Thousands of people lined the route to see the floats, bands and other attractions of Spalding's way round the town. The theme for this year's parade was 'New Millennium'.

The parade was a real success. The floats were fantastic and the bands were brilliant. The parade was a real success. The floats were fantastic and the bands were brilliant.

▲ FLOWER Queen Alice the stunning...
▲ LEFT: There was a...
riding on the Ch...



▲チューリップ四季彩館ホール“オランダとの出会い”

2000となみ チューリップフェア 報告



花のオランダ展

「2000となみチューリップフェア」が、四月二十八日から五月七日まで開催されました。以前に当誌でもご紹介しましたが、今年二〇〇〇年は日蘭交流四百周年ということで全国各地で記念イベントが開催されていますが、チューリップ四季彩館においても特別企画『花のオランダ展』を開催しました。

日本とオランダを初めて結んだオランダ船「デ・リーフデ号」や「風車」をシンボルに色とりどりのチューリップで彩った展示「オランダとの出会い」「オランダ紀行」と、世界最大のチューリップ公園「キューケンホフ公園」の写真パネルを始め、民族衣装やタイル、木靴等を集めた資料展「オランダへの誘い」など、

館内はオランダの雰囲気であふれ、大勢の観光客で賑わいました。

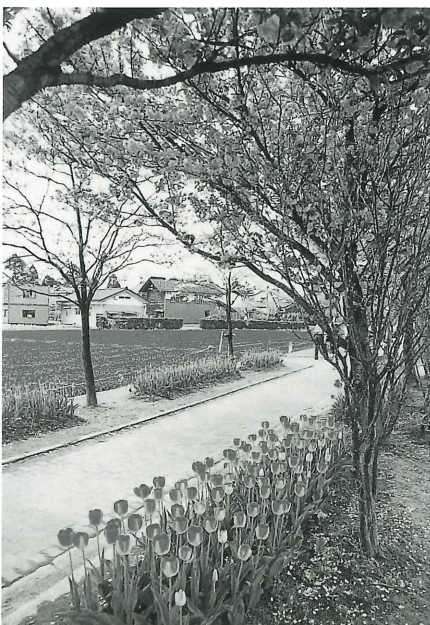


チューリップ アートコンテスト 「タピ・ドウ・フルー」 となみ2000

迎えました。

チューリップ公園の近くのJR砺波駅前を会場に、約三十万本のチューリップの花びらを敷き詰めた、大・中・小色とりどりの花のじゅうたんが四月二十九日、三十日の二日間

「タピ・ドウ・フルー」とは、フランス語で「花のじゅうたん」を意味します。元来、チューリップの球根を肥大させるために摘んでしまう花首を利用して、市街地の活性化を図るため商工会議所青年部によって始められ、今年で三回目を



▲フラワーロード



▲タピ・ドウ・フルーとなみ2000



海外 ニュース

オランダの園芸雑誌 「cnd MARKT Visie」より

スウェーデンの大規模なチューリップ
栽培農家、新しい販売経路にかける



▲オランダの園芸雑誌「cnd MARKT Visie」

お目見えしました。このイベントは年々盛り上がりを見せており、二〇〇一年春、五十周年を迎える「とんみチューリップフェア」では、さらに規模を拡大し、様々なイベントと共に華やかなチューリップアートを

楽しむことができるでしょう。同様のイベントとしては、震災の復興を目指した「インフォラータ神戸」や「銀座みゆき通りフラワーカーペット」があり、いずれも砺波のチューリップが使用されています。

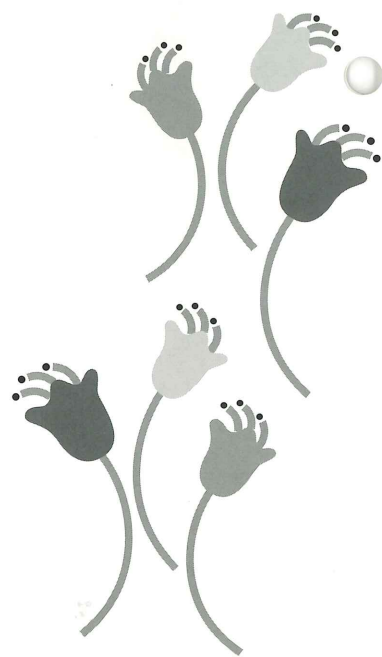
ヨーロッパ諸国の大部分は、花は安定したスーパーマーケットでの販売が大半を占めていますが、スウェーデンの大規模栽培農家にとっても、それは例外ではありません。その中で、年間二千八百万本のチューリップを販売しているグスタフスラント社とアルベルバッハ社は、「ここ数年、種苗店を始めとした花屋への販売量が増加している。」「立地条件のよい場所にある花屋には将来性があるだろう。」と、述べています。種苗店は、専門的に花を取り扱うのに慣れており、新製品を導入しやすいなど消費者の多様なニーズに答えることができるといった利点があります。これに対し、スーパーマーケットには花の専門家が少なく、一般に決まった型のものしか扱うことができ、ないことが障害となっており、さらなる発展が期待できない状態です。スーパーマーケットが、もっと花が収益性の良いことに気付き関心を持

つように、こちらから働きかける必要があると生産者側はみています。

— 安定した価格 —

球根植物の値段は、特にスーパーマーケットにおいて販売開始価格は固定されており、その後下がる一方です。生産量が少ない年は必然的に値段も上がります。しかし、スーパーマーケットでは、消費者が納得する安定した価格に下げる傾向があります。これは、生産者にとっては苦しい問題です。アルベルバッハ氏は次のように理解します。

「我々が高い開始価格を宣言すればチェーン店はその価格に従うだろうが、そうになると、普通彼らはオランダからの安いチューリップを買うだろう。そうすると我々は、週に百万本のチューリップを生産しており、まったく販売も輸出もできなくなってしまう。」(2000.5.4 No.75号より)



チューリップ四季彩館
からのお知らせ

永田 萌の世界展

妖精たちの花風景

と き 2000年8月4日(金)から8月20日(日)

ところ チューリップ四季彩館ホール



'97「未来の子どもたちへ」

花と妖精たちをテーマに、色彩豊かで詩情あふれる世界を描き続けて25年。

「淡路花博(ジャパンフローラ2000)」の開催を記念して制作された最新作の絵本「ユカの花ものがたり」の原画を中心に、1月から12月までの季節の移り変わりを花と妖精たちの表情でお楽しみください。

永田 萌トークショー&サイン会

と き 8月4日(金) 午前10時30分から

ところ チューリップホール *先着50名

同 時 開 催

..... 常 設 展

『ウォーターガーデン』

と き 8月3日(木)から9月19日(火)

ところ チューリップテラス

..... 小企画展

『夏を彩るハンギングバスケット』

と き 8月4日(金)から8月20日(日)



チューリップ四季彩館
TONAMI TULIP GALLERY

(財)砺波市花と緑の財団

〒939-1381 砺波市中村100-1 ☎(0763)-33-7716 FAX(0763)-33-0090

URL <http://www.city.tonami.toyama.jp/>

2000年7月発行